

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	建築ストック法制度研究小委員会	主 査 名：竹市尚広 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築法制委員会	委員長名：赤崎弘平
設 置 期 間	2009 年 4 月～2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>現在我が国においては、膨大に蓄積された建築ストックの合理的利用が重要な課題となっている。2005 年 4 月から設置された前建築ストック法制委員会では不適格建築物に対しての知見を取りまとめた。その成果を継続し、新築建築物を主眼とする現行の法制度に対して、建築ストックに求められる水準、具体的な増改築時の水準向上策について探求する。</p> <p>初年度：建築法制の変遷の調査、現行法規における建築物に求められる水準と既存不適格の水準との乖離の実態と問題発生メカニズムの把握。</p> <p>2 年度：建築ストックが満たすべき現実的な水準、対策・手法の調査。</p> <p>3 年度：既存建築物の規制等のあり方に関する研究と提言案の取りまとめ。</p> <p>4 年度：上記の成果に基づくシンポジウム等の開催を通じた意見収集と、最終報告。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>竹市尚広 (竹中工務店)、西野加奈子 (建築・住宅国際機構)、林広明 (大成建設)、飯田直彦、黒木正郎 (日本設計)、五條渉 (国土技術政策総合研究所)、小林恭一 (東京理科大学)、杉山義孝 (日本建築防災協会)、春原匡利 (東京都防災・建築まちづくりセンター)、土屋伸一 (明野設備研究所)、兵藤幸治 (BEEGL 研究所)、平野吉信 (広島大学)、松本光平 (明海大学)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2011 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv. aij. or. jp/housei/s0/

項 目	自己評価
委員会開催数	9 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	主に新築を対象としている既存の法制度で不足していると思われる、エキスパートジャッジメントの取り扱いを、建築基準法以外の他分野でも広く調査を行い、最終報告の取りまとめに大きく資することとなった。
委員会活動の問題点・課題	<p>最終年度に向けて、引き続き、以下の課題を掘り下げて議論することにした。</p> <ol style="list-style-type: none"> 所有者、管理者の維持管理状況を考慮した法体系の検討 現行の法体系 (建築基準法、消防法など) の枠組みだけでなく、民法・PL 法なども調査し、ストックに適した法体系の検討

